

○公園スタッフより

7月に新しく多目的広場がオープンし、こどもの森ではアースバックハウスが完成しました。11月には森人倶楽部で、細い山道を開拓して新しい散策路の入口を作りました。

多くのみなさんの手を借りて、新しい遊び場や散策路ができたり、海を見晴らせる良い景色を作ったり、キッチンガーデンをリニューアルしたり...今年も少しずつですが、手づくりで公園が変わっていきました。

1月2月は冬季休園となって、少しの間みなさんと会えなくなります。3月の開園に向けて、「一度来ても何度でも来たい」公園になるようにスタッフ一同頑張りますので、また会いに来てくださいね♪



ümihoshi これからの イベント日程

食べてきれいに女子力アップの旅

3/7(土)
~8(日)

自然の恵みあふれる丹後で「食」をきっかけにして、食べて、笑って、最高の自分磨きの旅をしませんか。※京都駅からの無料送迎バスあり



イオンナ
料金:11,007円 定員:10名
対象:20歳以上の女性
募集期間:2月20日(金)まで

海ガキ山ガキになろう! 2015 春

3/28(土)
~29(日)

春の森や野山を楽しむ1泊2日。森の中で自然の恵みを食べて、遊んで、いっぱい楽しもう!
※京都駅からの無料送迎バスあり



料金:13,000円 定員:20名
対象:小学3年生~6年生
募集期間:3月13日(金)まで

森人倶楽部~海の回廊づくり~

4/18(土)
~19(日)

森人(もりんちゅ)になって、自然を満喫しながらチェーンソーなどを使い、道づくりをしませんか。初心者・女性の方も大歓迎です!



料金:1,500円/日(保険代含む)
宿泊の場合7,000円(参加費、宿泊費、食事代含む)
定員:15名
対象:20歳以上
募集期間:4月4日(土)まで

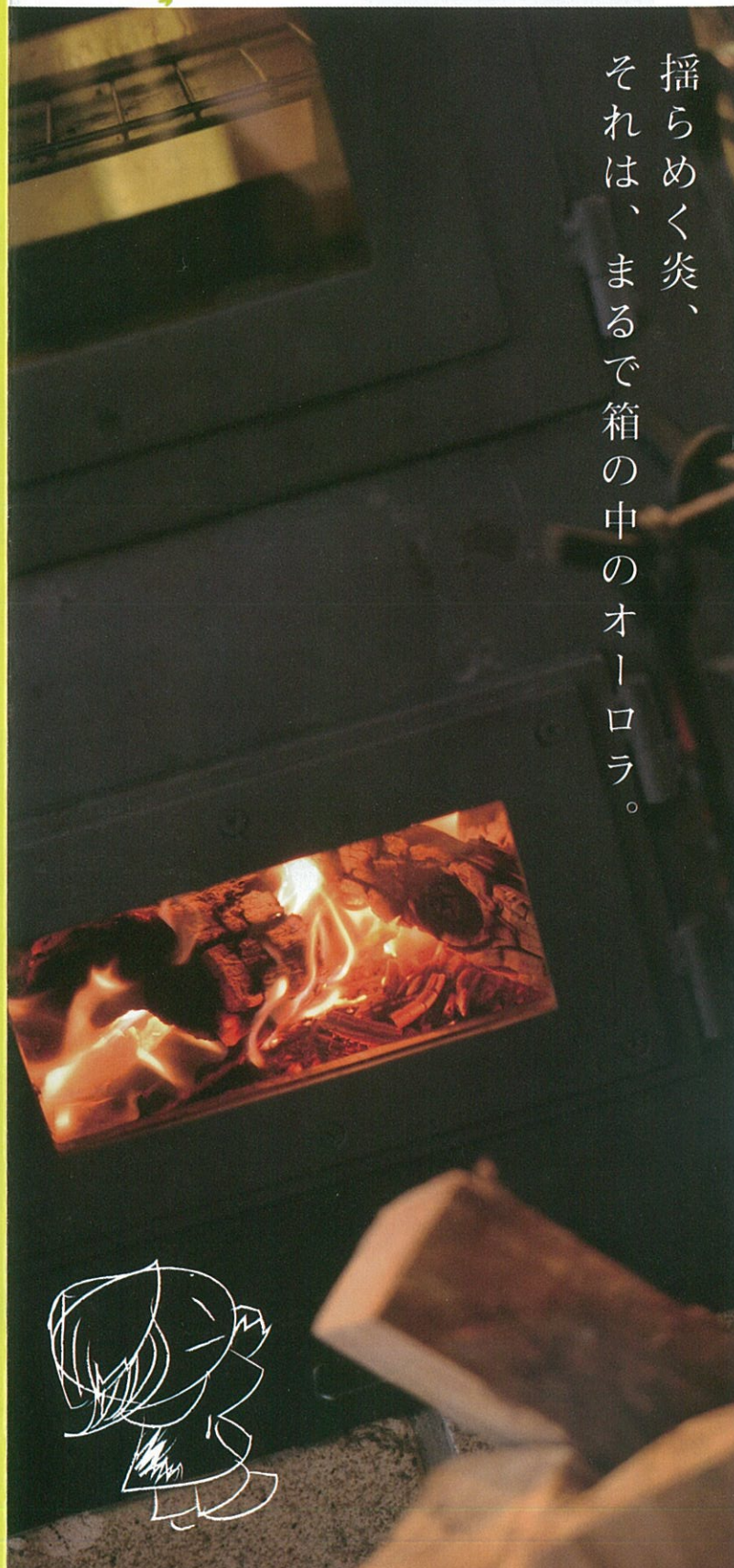
ümihoshi
丹後 海と星の見える丘公園

うみほし通信



2014-15
vol.60 冬

揺らめく炎、それは、まるで箱の中のオーロラ。



ümihoshi information

アクセス



- 京都縦貫自動車道経由「宮津・天橋立IC」から
国道178号線を伊根方面へ約25分
京都駅・大阪駅から約2時間強
- 北近畿タンゴ鉄道「天橋立駅」から丹海バスで伊根方面へ約40分
「波見口」バス停下車徒歩約30分(約2km)
- 「海と星の公園下」バス停下車徒歩約15分
(風の谷に続く急な山道です)

編集後記

今年の夏から「うみほし通信」の編集を担当させていただいたんですが、それこそ汗を拭きふき作業をしていたのが、もう寒さに震えながらの作業になってしまいました。

そんなこんなでうみほしクラブの子供たちともたくさん出会う機会がありました。彼、彼女たちは本当に元気です。丹後で本格的に雪が降った先日も、我先にと外で遊んでいました。

彼らと同じくらい親御さんにも出会いました。その中で感じたことがあります。それはみんなが本当に「うみほし公園」が好きだということ。よく遊びにいくところを選ぶ場合って消去法の場合って多いと思うのですが、うみほしに集まる人々は「ココが好きだから」というONLY ONEな気持ちでこられています。

なぜでしょう?それはうみほしが何もないからだと思います!「何もない?」そう他の施設のように遊具があるわけでもなく、ただ森があって...それだけだから、自然に遊びはつくるものになります。それが楽しいとなったら他と比べ様がありません。

そうはいっても、ないなりに進化していています。次の春が楽しみです!

編集人 あっしー

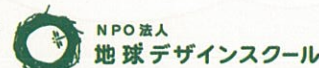
問合せ・申込み

京都府立丹後海と星の見える丘公園

開園時間 9:00~17:00 ※7月~9月は20:00まで
休園日 木曜日(祝日除く)及び年末~2月末 ※7月~9月は無休
入場料無料/駐車場 200台(無料)
※1月~2月は閉園しております。

〒626-0211 京都府宮津市字里波見
TEL.0772-28-9111 / FAX.0772-28-9025
✉ e-ds@eco-future-park.jp
http://www.eco-future-park.jp

うみほし通信発行
公園指定管理者



イベント報告

アースガーデンみやづ

11月15日(土)
~16日(日)

新たな仲間や出会いづくり、そして自然との共生について次世代のこどもたちにできることを、ゆっくりしみながら学び、遊び、考える日となりました。

◆自然塾エリア

※「自然塾」についてはうみほし通信59号秋を見てね

全国の自然塾のインストラクターが、独自の環境教育プログラムを実施しました。

北海道、富良野自然塾は、地球が誕生してから現在までの歴史を歩いて体感する「46億年地球の道」。

愛媛県、今治自然塾は未就学のこどもたちと一緒に、森へおでかけする「森育」。

岡山県、山田養蜂場は、みつばちの秘密を体験する「みつばち教室」を実施。

普段は環境教育プログラムを体験する機会のない方も、イベントで来園したことで体験して、地球のこと、生き物のこと、未来のことを考えるきっかけになったと思います。



◆ワークショップエリア

テーマの1つである「竹」を使った工作が登場!短く切った竹を積み上げていく「バンブータワー」や「バンブーホイッスル」はこどもに大人気でした。大人の方も竹から作る「手ぼうき」や「風鈴づくり」を楽しんでいただけました。

◆ステージ・フードエリア

ステージエリアでは、地元のアマチュアバンドの皆さんが会場を盛り上げてくれました。フードエリアでは、宮津の美味しいお店が並びました。お昼前には会場全体が良い香りに包まれました(^^)



地球デザインスクール ~森と海と地球のつながり~

11月22日(土)
~24日(月・祝)

森と海と地球のつながりを学ぶ講座を9名の先生から学びました。持続可能な森づくりやそこに棲む生き物たちのこと、丹後の海に流れ着く漂着物のこと、宇宙に無数ある星の一生のことなど様々な学びがありました。

内容盛りだくさんの3日間。森と海と地球のつながりを実感し、現在私たちが直面している地球環境問題を様々な視点から感じ、学びました。





ゆるちゃんの森づくり日記

11月9日

「森づくりアイテム紹介」



森づくりの道具の一つがチェーンソーです。最近では、女性でもラクに扱える軽いものもあるんです。チェーンソーを使えば、切り株でベンチだって作れちゃいます。ワイルドだけでなく、クリエイティブにもなれるんです☆



チェーンソーを使う時に私たちが使うのはゴコゴコと凹凸のあるこの手袋。チェーンソーからの振動を緩和させるためにこんなデザインなんです。

うみほし公園の森づくりアドバイザーとして、森づくりのノウハウを教えています。

崎野さん曰く・・・「大切なのは、良いところを活かすこと!公園の森からは海が見える。森を散歩しながら海の景色や波の音も楽しめる。こんな素敵なビュースポットはない!いいところを活かせたら、もっと良い公園になるだろう。」



4月にも、崎野さんと一緒に「森人倶楽部(もりんちゅくらぶ)」を開催する予定です



崎野 隆一郎さん

栃木県茂木町にある「森の自然体験ミュージアム ハローウツ」の森のプロデューサー、自然案内のプログラムリーダーとして活躍中。



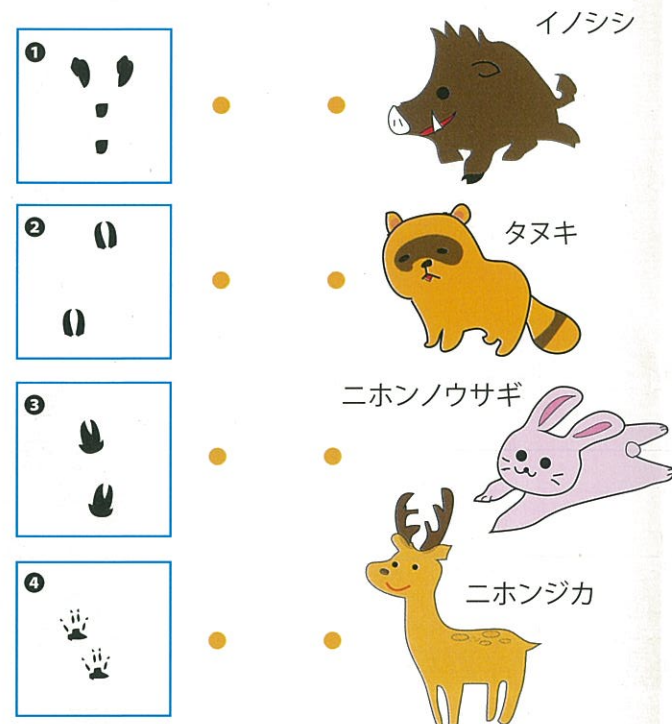
うみほし図鑑

ほ にゅう るい

哺乳類

冬のうみほし公園では、雪の上に動物たちの足跡が残ります。その足跡を見れば、どんな動物が棲んでいるのかが分かるんです!

足跡を見て、4種類のどの動物の足跡が分かるかな?線でつないでみよう!!



☆見分け方のポイント☆



【イノシシ】

イノシシは、副蹄といって後ろの蹄が地面に近くて、その後ろの蹄で支えながら歩くから前の蹄と後ろの蹄跡が残るのがポイントだよ!



【タヌキ】

タヌキの前足は、人と一緒に、5本指があるんだ!ただし、1本の指が離れていて地面につくのは4本だけなんだ!4本だから摩擦が少ないから、走るのは得意なんだよ!



【ニホンノウサギ】

ウサギは、跳び箱を跳ぶように進むよ!前足を地面につけてピョンと跳んで、後ろ足の跡がついたら、アルファベットの「Y」に見える跡がつくのがポイントだよ!



【ニホンジカ】

シカは、イノシシと違って副蹄の位置が高く、前の蹄の跡が残らないんだ。雪が深いと、後ろの蹄跡は少し残るくらいなんだよ!

【答え】

③

④

①

②

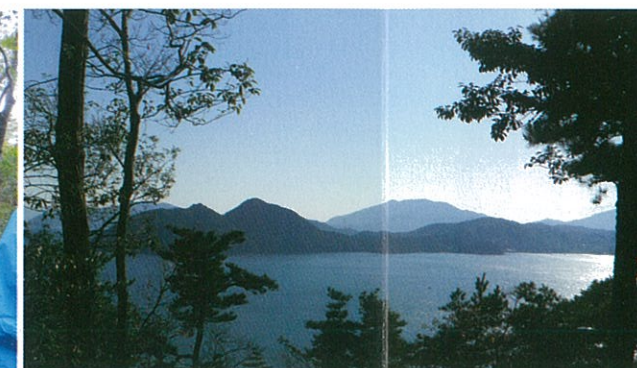
哺乳類の痕跡は足跡だけでなく、食事をした後(食痕)やウンチの形からも分かるよ!実際に会えなくても、痕跡を見つければ、生き物に会えた気持ちになれるよ!一緒に探しに行こうね!



【とつしー】

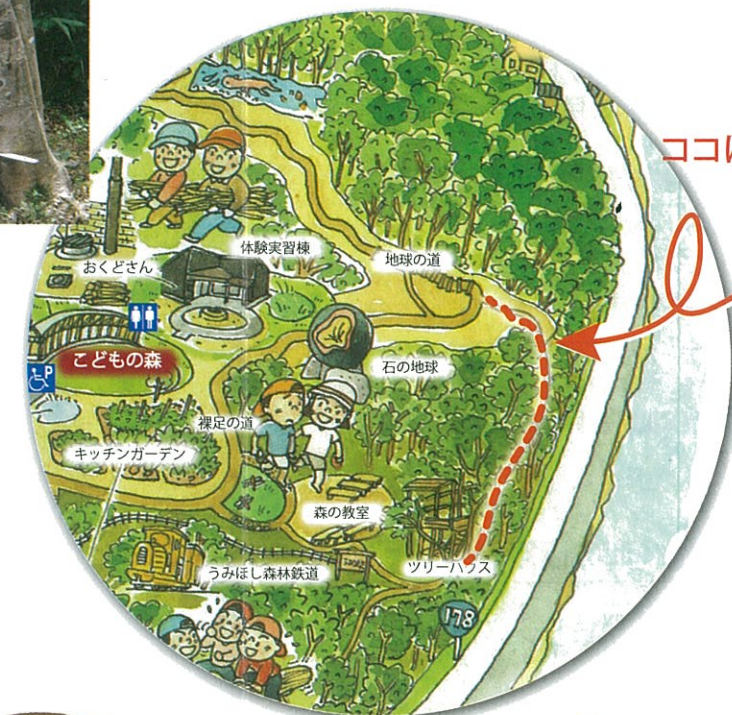
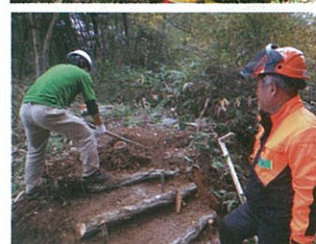


コバノミツバツツジ



散策道から海が見えるようになります。

「海の回廊」づくり進行中!



ココに創っています

題字
うみほし